

徳川時代の歴史的意義を研究・発信する「徳川みらい学会」は

葵区
武士の心テーマに
榎木孝明さん講演



武将を演じるときの心がけを紹介する俳優の榎木さん
＝静岡市葵区の市民文化会館

10日、本年度第3回講演会を静岡市葵区の静岡

岡市民文化会館で開いた。大河ドラマなどで活躍する俳優の榎木孝明さんが「武士の心―武将を演じて―」と題して講演した。榎木さんは武将の演技の際、時代の空気感を出すために戦国・幕末期の社会背景に理解を深めることを大切にしていると紹介。武士道には礼儀や美徳の精神があり、「現代日本人の心の奥深くに刻まれている」と実感すると話した。「馬千頭が一斉に走ると地面が揺れる」といった映画撮影にまつわるエピソードも披露し、集まった500人の聴衆を引きつけた。

静岡産業大総合研究所客員研究員の中村羊一郎さんは、駿府城下町の人々の暮らしを解説した。